

西武渋谷店、将来の再開発に向け 今秋、8年ぶりに改装！

そごう・西武は、将来、西武渋谷店エリアの新しい商業施設の開発に参加します。1968年の開店以来、高感度なライフスタイルを提案し、常に時代をリードしてきた西武渋谷店が新しく生まれ変わることで、渋谷の街の発展に貢献していきます。時期は2020年以降を予定し、計画概要は未定ですが、そのステップとして今秋に新たなMD・環境面の改装を行い、新しい店づくりに挑戦します。そごう・西武の情報発信基地として、高感度なファッション、アート&カルチャーに積極的に取り組むフラッグシップストアとして、この改装で得たノウハウを将来の再開発に注入してまいります。

■<2015年8月中旬オープン予定>改装計画のポイント

アート&デザインをテーマに、現在のストアメッセージ『Art meets Life』をさらに先鋭化させてまいります。世界的なアーティストやデザイナーと西武渋谷店がコラボレーションし、A館1階入口、A館3階、A館およびB館5階で、高感度な全く新しいコンセプトに基づく情報発信拠点、核売場を開発いたします。

■A館1階入口でオンリーワンの「音と映像の新体験」

A館1階前の神宮通り沿いは、スクランブル交差点からの流れもあり、様々な人が行き交うロケーション。世界で活躍する音楽・映像アーティストの「カールステン・ニコライ氏」を起用。

A館1階入口を、全く新しい「音と映像」で演出します。入口にある柱を、外気温や人の流れで、色や音へと変換。デジタル信号に「意思」を持たせ、365日、毎秒同じ映像は流れない、まさにオンリーワンの音と映像の新体験です。



A館1階入口 イメージ

<カールステン・ニコライ氏>

1965年生まれ。カール・マルクス・シュタット出身(現ドイツのケムニッツ)。出身地ドイツを拠点に、欧米各地で個展を開催し、現代アーティストとしての活動の傍ら、アルヴァ・ノトの名前で、電子音楽の分野でも国際的に活動。さまざまな世界的なアーティストともコラボしている。ビジュアルアートと音楽という異なる2つの分野をボーダーレスに行き来し、それを紡ぎあげていく才能を世界で発揮している。



Carsten Nicolai
2008
Photo: Sebastian Mayer

■A館3階が、ヨーロッパの公園に隣接した「遊園地」に。

A館3階は、高感度な30歳代女性に向けて、自主編集売場キートンスタイルで新しいコンテンポラリースタイルを提案します。渋谷店発のコンテンポラリーファッションや、才能ある次世代デザイナーを発掘し育成していきます。

その環境コンセプトは、ヨーロッパの公園に隣接した「遊園地」。世界で活躍するデザイナー「佐藤オオキ氏」とコラボレーションし、新たな驚きのあるアート&デザインが高感度なファッションと融合します。そして、B館3階の自主売場コンポラックスとブリッジでつながり、グローバルなコンテンポラリーゾーンを形成します。



A 館 3 階 環境コンセプト「遊園地」イメージ

<佐藤オオキ氏 プロフィール>

デザインオフィス nendo 代表。1977 年カナダ生まれ。

2002 年早稲田大学大学院修了、デザインオフィス nendo 設立。建築、インテリア、プロダクト、グラフィックと多岐に渡るデザインを手掛け、Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人 100 人」に選出され、Wallpaper 誌(英)、ELLE DECO 誌をはじめとする世界的なデザイン賞の数々を受賞。作品はニューヨーク近代美術館(米)、ポンピドゥーセンター(仏)、ビクトリア アンド アルバート博物館(英)など世界の主要美術館に多数収蔵されている。



佐藤オオキ氏

■A館5階は「宮殿」、B館5階は「博物館」に。

人との関わりや精神的な学びに価値観を置き、エシカルな消費スタイルで意識の高い50代オトナが集う街「渋谷」。女性の活躍推進により、この世代のエグゼクティブな女性は、仕事・遊びを通じ、パワフルに消費を牽引し、男性も生き方や趣味に対して強いこだわりを持っています。

そこでA館5階およびB館5階は、高感度なオトナに驚きを提供する売場づくりとして、女性の建築家「永山祐子氏」を起用。

A館5階のコンセプトは「宮殿」、B館5階は「博物館」。この全く新しい2つのコンセプトが連絡ブリッジでつながっていきます。



A 館 5 階 環境コンセプト「宮殿」イメージ

<永山祐子氏 プロフィール>

1975 年東京都生まれ。建築家。青木淳建築計画事務所の勤務を経て、2002 年に永山祐子建築設計を設立。主な仕事に「LOUIS VUITTON 京都大丸店」(2004 年、京都)「丘のある家」(2006 年、東京)「カヤバ珈琲」(2009 年、東京)「木屋旅館」(2012 年、愛媛)「豊島横尾館」(2013 年、香川)など。ロレアル賞奨励賞、JCD デザイン賞奨励賞、AR Awards(UK)優秀賞、Architectural Record Design Vanguard2012(USA)、JIA 新人賞 2014「豊島横尾館」など国内外の賞を受賞。



B 館 5 階 環境コンセプト「博物館」イメージ



永山 祐子氏

■西武渋谷店 基本概要

■2015 年 2 月期売上高:40,211 百万円(前年比 101.8%)

■売場面積:43,236 m²

■5 館体制:A 館、B 館、Loft 館、モヴィーダ館、パーキング館

[おもな沿革]

1968 年 4 月 19 日 開店 / 1986 年 SEED 館 開店 / 1987 年 Loft 館 開店 /

1999 年 SEED 館からモヴィーダ館へ改装 / 2007 年 大人のラグジュアリーストアとして全館改装 /

2011 年 ストアメッセージ「Art meets Life」発信 / 2013 年 モヴィーダ館に無印良品、ロフト&を導入